



## ボカロを使ったサウンドロゴ制作講座 大盛況！

5月25日（土）、遠軽町在住の夫婦音楽ユニット“ホラネロ”の本田優一郎さんを講師に迎え、22名の子ども達がサウンドロゴ作りに挑戦！まずは子ども達の緊張をほぐそうと、お二人が生演奏を披露してくださいました。その後は、「くしろ」ってどんなイントネーションで発音するかな、？など、身近なテーマからサウンドロゴの世界へ。

協賛企業各社の社名やキャッチコピーを、音程と共に紙に書き出してから、ボカロソフトで実際の音へと表現します。初めてのソフトにもすぐに慣れて2社目、3社目と挑戦していく子も見られました。講座の最後には「どうしたら社会や地域の役に立てるかを考えれば、好きなことで生きていける」という本田さんから子ども達へのメッセージ！！サウンドロゴは本田さんの手直しを経て完成しています。協賛企業の皆様ありがとうございました！

## 朝食を食べて Youtuber になってみよう！



6月8日（土）、学習支援塾ループスさんとの共催で朝食付きイベントを開催しました。当日はループスの生徒さん2名も合わせて18名が参加。同じ釜の飯...ならぬ同じ袋のシリアルを分かち合って、ほっこり。味比べをする子もいました。続けて、デジラポスタッフによるネットリテラシーについての講義で、ネット上でも安全に留意することの大切さを学びました。最後はPC画面キャプチャと動画編集を実践。いつもは見る側だったゲーム実況動画を、自ら制作できる喜びに、子ども達の表情も輝いていました！



## ペッパーくんをプログラミング！

4月30日（木）、デジラポをITスキル面でサポートしてくださっている小野勝彦さんを講師に迎え、ペッパーくんのプログラミングイベントを開催！平日の夕方でしたが11名もの子ども達が参加してくれました。

予定ではシューティングゲームをするはずでしたが、当日ペッパーくんが肩を痛めていて実施できず...それでも子ども達は発想豊かで、最終的にはペッパーくんで大喜利が始まり、大変盛り上がりました！

プログラミングやデジタルは、そもそもが人を喜ばせたり、助けたりするためのものなんだ...！ということを経験を通して実感することができたようです。

これからも幅広く、デジタルを学びながら体験できる機企画を考えて行きたいと思います。どうぞお楽しみに。



多様な個性を受け入れ合うことの大切さを学ぶ、居場所。

# 人気機器の利用方法についての話し合い

デジラボには、多種多様な子ども達通ってきてくれています。学校に行かない選択をしている子や、発達に特徴のある子も含めて、個性は様々。そんな多様性溢れるデジラボでは、機器を使う順番については社会性を学ぶ場として、各自に交渉をしてもらってきました。最近、男の子達に人気なのはe-スポーツですが、機器が3台しかなく話し合いが難航する場面も出てきたため、デジタル休憩（1時間に6分程度、デジタルから距離を置く。今年度より開始）のタイミングで順番を回すことを基本としました。ルール導入の際には、何人かの子ども達の意見ももらってなるべく民主的な方法での運営を心がけています。デジラボでの時間が、技術面はもちろんのこと、一人ひとりの内的な成長にプラスに転じるように、これからも見守っていきたいと考えています。



スタッフとの対話風景



部活動運営に挑戦中！



SNSマーケティング相談会



窓の絵も子ども達の合作です

## デジラボはすべての世代に開かれた多世代交流拠点

～様々な年齢、職種の方々が集い、学ぶ場所～

5月30日（木）、釧路消費者協会様が、シニア世代の皆様と共に、デジラボを訪れてくださいました。5月は消費者月間と定められており、デジタル時代に求められる消費者力とは？というテーマのバスツアープログラムの一つとして、デジラボにてVR、ドローン、そしてレーザーカッターによるコースター制作を体験されたのです。初めての体験が目白押しの中、皆さん積極的にチャレンジし、お土産にオリジナルのコースターを持ち帰られました。デジラボは子供達の場所というイメージが強い方も多いかもかもしれませんが、デジタルとの触れ合いは、年代関係なく、新たな世界への好奇心を持たせてくれます。これからも、広い世代の皆様にも、デジラボを利活用して頂けるように発信をしてまいります。「こんなことできるかな？やってみたいんだけど。」というお声も、大歓迎です！ぜひお気軽にお声がけください。

## 《イベントエリア利用について》

イベントエリア利用の多くは、会議、研修会、講習会など一般の団体利用となっております。理事会などの諸会議、研修会、セミナーなど、ご利用内容は様々。ぜひ一度ご利用ください。施設利用料はかかりますが、テーブル、椅子、85インチモニター、各種ケーブルは無料です。三ッ輪ビルB1F醍醐さんのお弁当を、会場で召し上がっていただくことも可能です。（要相談）日曜祝日、月曜日も、スタッフの対応が可能な日であればご利用できますので、お問い合わせください。



## 《協賛パートナー制度》

デジラボは、産官学民連携によるデジタル人材育成に向けた新たな取組で運営する施設です。

開設に向けては、日本財団様の「子ども第三の居場所づくり」助成金を活用させていただいておりますが、今後の運営は地域の皆様のご協力無くして運営は厳しいものとなっていきます。ぜひ皆様のお力添えをお願いいたします。

【ご協賛パートナーのお申込及びお問い合わせ先】 <https://forms.gle/XSSHsmY1VYz5kxSB9> →

◎三ッ輪運輸 ◎サンエス電気通信 ◎サンエス・マネジメント・システムス ◎合同会社Realidea

◎釧路製作所 ◎拓殖不動産 ◎釧路信用組合 ◎三ッ輪商会 ◎ポータス ◎ジョイゾー ◎Hokkaido Design Code

◎北海道官公学生服 ◎FMくしろ ◎釧路商工会議所

（順不同、敬称略）



Digital Station デジラボ  
釧路市錦町5丁目3番地 三ッ輪ビル1階  
050-5602-1912  
info@rapport.kushiro.jp



デジラボ



【運営主体】  
一般社団法人 学校地域協働センターラポールくしろ  
釧路市錦町5丁目3番地三ッ輪ビル1階デジラボ内



ラポール